



# Chance! Challenge! Change!

## Q. どうして留学してみようと思ったの？

**A.** 1ヶ月のホームステイは楽しかったけれど、言いたいことが伝え切れない思いが残ったんだ。留学ではもっと長い時間を過ごせるから、英語も上達するだろうし、新しい発見をする機会が増えるだろうと考えたのがきっかけ。目標はもちろん達成できたこともたくさんあったし、満足できなかったこともあって、それが次の新しい目標になっている。

外国の高校生がどんな考えを持っているのか知りたかったし、日本についてたくさんの人に伝えたかった。教室では英語を聞き取るのだけで精一杯な時期もあったけれど、夢を語りあえる友達もできたよ。

ラボ活動を通じて、英語に興味はあったけど、選考試験も学校で受けるテストとは全然違って、自信よりも出発前はとにかく不安で一杯だったよ。でも、書類を書いたり、選考会に挑む経験は自分自身を見つめるきっかけになったし、決定後もさまざまな準備活動や出会いの中で気持ちの整理ができるのもラボのいいところ。

## Q. 選考会ってどんな感じ？

**A.** 希望者は全国各地で開催される2回の選考試験を受け、ELTISテストと面談、ネイティブスピーカーとの会話力チェック、グループディスカッション、ラボ・ライブラリーの素当たり発表などに挑戦します。

→ 基礎的な英語の運用能力はもちろん、プログラムの主旨をしっかりと理解し、出発までの準備活動から留学先からの帰国まで確実にやり遂げられる人物なのかを幅広く審査します。

●本留学プログラムでは、現地高校の卒業を確約するものではありません。現地校の方針で、卒業式などのイベントへの参加も認められないことが一般的です。

## Q. ELTIS テストって？

**A.** 高校の授業を、英語で受けるために必要な「聴き取り能力」や「読解能力」があるかどうかをチェックする、英語力判定テストです。文法・語法・長文・会話の理解に加え、計算やグラフの読み取りなどを含む一般教養問題を英語で解答する要素が加わっているのが特徴です。アメリカ交換留学希望者は、50問中、8割以上の正答率を目指しましょう。

試験時間は80分。リスニング(30分) リーディング(50分) リスニングは3者択一、リーディングは4者択一の選択問題(マークシート形式)です。各支部にて、ELTISを使ったトライアルテストを4~6月に開講予定。留学希望者は必ず受験しましょう。

## Q. 出発前にはどんな準備をしたの？

**A.** 学校の勉強のほか、いままでに習った文法学習の基礎固め、ライブラリーを聞く、長文読解の課題に取り組む、単語力増強など、まずは英語力UPが大切です。留学先に関する参考図書を読んだり、レポートの作成、自己紹介の準備、アルバムづくりなど「自分を表現する力」を伸ばす準備や、高校生として日本やラボについて自分のことばで語れるようにスクラップブックを他の留学生と持ち寄りしたり、スピーチの練習をする機会もあります。

→ ラボ高校留学プログラムでは春のゴールデンウィークに留学生全員が集う準備合宿を行なっています。プログラムの歴史の中で積み上げた各種情報提供の他、北米インターンを交えた実際の学校や家庭生活を題材にしたグループセッション、留学経験者からのアドバイスなど「ラボならではの」オリエンテーションが受けられます。

# ABOVE AND BEYOND ALL POSSIBILITIES

ラボ高校留学プログラムは、1ヶ月交流の異文化体験をもっと深化させたい、世界の留学生と共に「英語力」や「社会性」をブラッシュアップしたい、そして10代のいまだからこそ感じられるなにかを見つきたい高校生のためのプログラム。現地の学校生活やホームステイを通じて新しい自分に出会えるチャンスにあなたもチャレンジしてみませんか。

## プログラムの特徴

### アメリカ交換留学プログラムとは……

アメリカの高校に留学するには、①交換留学プログラム (J1ビザ：交換訪問者ビザ)、②私費留学 (F1ビザ：学生ビザ) という2つの方法があります。ラボ高校留学プログラムは、「①交換留学プログラム (J1ビザ)」を主催する団体と提携を結び、運営されています。

交換留学生には、家族の、そしてコミュニティーの一員となり、日々の生活を楽しむことができる資質が求められます。

留学中は、ホームステイをしながら公立高校に通学します。学費は、アメリカ政府からの援助でまかなわれており、ホストファミリーだけでなく、通学校も留学生を受け入れることで外国の文化・体験を共有したい、という高い期待を持っています。

毎年、世界中から約3万人もの高校生がJ1ビザをとり、アメリカに交換留学をしています。

J1ビザを取得して留学する交換留学生には、一定以上の英語力、日本・アメリカの通学校での平均以上の成績を維持することが求められます。

### カナダ留学プログラムとは……

カナダには、公立・私立を合せて、約5500の高校があります。カナダでは、各州に教育省が置かれ、義務教育の期間や教育制度、教育内容は州ごと、教育委員会、教育学区ごとに異なります。カナダ人の95%が公立高校に通っており、教育水準の高さは有名です。

ラボ高校留学プログラム参加者は、各教育学区が選定する家庭にホームステイをし、通学します。各学校区には、留学生の窓口となるカウンセラーの先生がいるので、生活面・学業面の相談に乗ってもらうことができます。また、各学校には、ほとんどの場合ESLクラス (母語が英語でない学生向けの英語クラス) が用意されており、英語力に少し自信がない人に

も安心です。授業の選択科目も多く、CafeteriaやGuitar等の、めずらしい授業をとることのできる学校もあります。豊かな自然のなか、さまざまなことにチャレンジすることができる環境が整っています。現在、ラボカナダ留学プログラムでは、プリティッシュコロンビア州・アルバータ州・マニトバ州の複数の学校区と提携を結んでいます。

### a. 強力なサポート体制

それぞれの団体に、留学生担当のコーディネーターが存在し、相談することができます。また、現地の日本人ラボ・カウンセラーに常時相談できる体制となっています。カウンセラーは、留学生からのマンスリーレポートに基づいたカウンセリングを行います。レポートの内容や留学生とのコミュニケーションは、タイムリーに東京のラボ国際交流センターに報告されます。

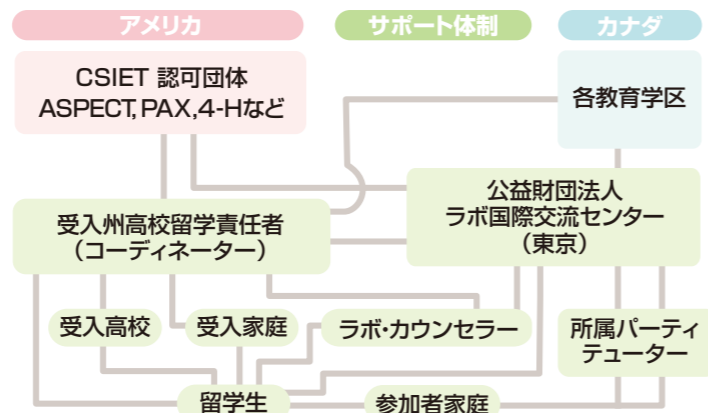
### b. 充実した事前準備プログラム

留学生が自信をもって現地での生活をおくれるように、オリエンテーション、全国合同合宿などラボの長年の経験やノウハウを活かしたきめこまかい事前準備プログラムが用意されています。

### c. 現地オリエンテーションプログラムによりスムーズに留学生活へ

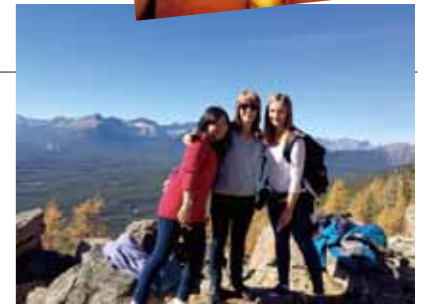
到着後、受入れ団体主催のウェルカム・オリエンテーションがあります。アメリカ留学生は各団体に集まる海外の留学生と共にプログラムのルールなどの最終確認をします。

カナダ留学生は、「英語研修+ホームステイ」スタイルのオーダーメイドプログラムで準備の総仕上げをしています。



## ラボ高校留学プログラムの概要

	アメリカ	カナダ
留学期間	2016年7月または8月～2017年6月	2016年8月～2017年7月
留学先	全米どこの州にも配置される可能性があります。過去実績●ワシントン州、コロラド州、テキサス州、インディアナ州、ミシガン州、ユタ州、アリゾナ州、カンザス州など	マニトバ州、アルバータ州、プリティッシュコロンビア州で実施の予定
応募資格	1. ラボ活動歴3年以上の正会員 2. 心身ともに健康であること 3. 所属パーティのチューター及び学校の先生の推薦があること 4. 参加申し込み時に中学3年生～高校2年生であること 5. 中1から現学年までの学校の成績が一定の基準を満たしていること 6 (アメリカの場合は) 過去にJ-1ビザを取得した経験がないこと <small>※犬、ネコ両方にアレルギーがあり一緒に生活できない場合、深刻な食品アレルギーや既応症のある場合は留学のご希望をお引き受けできないことがあります。</small>	



## 申し込みから出発・学校生活スタートまでの主なスケジュール

2015	8月31日	申込締切
	9月中旬～	第一次選考試験
	11月	第二次選考試験
	12月	内定者の発表
2016	2月	最終選考結果発表
	2月～3月	オリエンテーション/渡航手続き開始
	5月2日～4日	全国合同留学生事前合宿 (東京)
	6月	直前オリエンテーション
2017	7月下旬～8月中旬	アメリカグループ出発 (出発日は受入れ先や配置州によって変わります)
	8月中旬～下旬	カナダグループ出発 (カナダ到着後バンクーバー近郊にて英語研修プログラム)
	8月中旬～9月上旬	学校生活スタート!

## 応募と選考の方法

### ● 応募方法

- ・ 申込書等の提出：「ラボ高校留学選考試験申込書」および所定の書類を提出する。
- ・ 申込締切：2015年8月31日

### ● 選考会場

- 仙台 (ただし一次のみ)・東京・名古屋・大阪・広島・福岡で実施の予定
- ※応募状況によっては実施されない会場もあります。
- ※参加費・応募方法についての詳細は実施要項をご覧ください。

## こあいさつ

1988年にはじまったラボ高校留学プログラム。15歳から18歳という肉体的にも精神的にも大きく成長をする時期に、生活環境を変えて生活をしていくことは時に厳しい挑戦になりますが、語学力はもちろん、さまざまな経験を経て得られる充実感や自信、視野のひろがり、その後の人生において強い支えとなっていくことでしょう。これまでに本プログラムに参加したラボっ子は、1200人を超えました。『ひとりだちへの旅』の集大成として、若者の大きな飛躍のための選択肢のひとつとして、ラボ高校留学プログラムへのご参加をぜひご検討下さい。